

～行政と民間活力のさらなる連携に向けて～

本所3階に「岡崎活性化本部」設置!

岡崎商工会議所に事務局を置くNPO法人21世紀を創る会・みかわ（古澤武雄会長）内の「岡崎活性化本部」は、岡崎市が定めた市の将来ビジョンを実現するために、観光、経済（商業）、まちづくり（地域振興）に関わる諸事業について、行政と民間が一体となって構想、企画、運営を行います。また、岡崎市と岡崎活性化本部とが統一した方向性を持てるようにするために、NPO法人の代表、岡崎市長、岡崎商工会議所会頭、有識者で構成する「活性化推進会議」を設置、運営します。



▲岡崎活性化本部の記者会見風景（於：市役所）
写真左から：内田市長、服部本部長(副会頭)、古澤会頭、白井本部署務局長

岡崎活性化本部の役割 (Scope)

岡崎活性化本部は、理念を実現するために産・官・学・民の知恵と力を融合し、以下の活動を実現していきます。

1. 活性化事業のためのシンクタンク機能の提供

岡崎の活性化のために何が必要かを調査分析し、そのニーズを満たす最も効果的な事業の実現に向けたコンセプトづくり、プランニングを行っていきます。そして、必要に応じて市や関係機関に対し、それらの提案を行います。

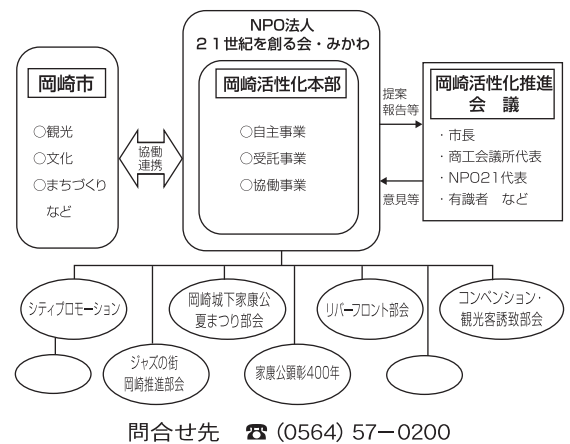
2. 各種活性化事業の企画・運営

市や民間から持ち込まれる事業案及び自主事業について、理念に則した企画をつくり、迅速かつ効果的にそれらを実現していきます。

3. 岡崎市、市民、企業、団体等への協働の働きかけ

市民および岡崎に関わる様々な企業、団体の活性化事業推進への参加と協力を促すために、それぞれのセクターに対して積極的な接触と協働への働きかけを行い、岡崎の新しい変化を創発する推進役となります。

岡崎活性化本部 体制図



平成25年度は高い成長率を予想! 異次元の景気回復へ

～日本銀行 宮野谷名古屋支店長 経済講演会を開催～

岡崎商工会議所では、5月16日（水）午後2時より、岡崎信用金庫本店2階大ホールにおいて、日本銀行名古屋支店長の宮野谷 篤氏を講師に招き『最近の金融経済情勢』と題した「経済講演会」を開催、会員130名が参加しました。

宮野谷支店長は、東海地方の現状について、「昨年末より自動車関連を中心に鉱工業生産指数の寄与度が全国平均を大きく上回っており、設備投資が前年比で大幅に回復傾向を示している」と説明。

また、海外経済の動向について、「米国の財政、ユーロ懸念、中国の過剰投資などリスクを伴うものの、世界経済は来年に向けてGDPが上向く」と解説。

さらに「国内は経済政策と金融緩和が相乗効果を生み出し、企業収益増加の波及で好循環が進展すれば、景気を刺激して消費マインドが改善するため、年央頃には緩やかな回復基調に復し、平成25年度全体の成長率はかなり高めになると予想している」と述べました。異次元の金融緩和で円が102円を超え、株価も15,000円に届く中で明るい話題を提供頂きました。



《議 件》

1. 平成24年度事業報告ならびに収支決算承認に関する件（詳細はホームページをご覧ください）
2. 本所議員選挙日程決定に関する件
3. 議員の選挙保証金ならびに協力金決定に関する件
4. 委員会副委員長および委員委嘱に関する件

《報告承認事項》

- ・新入会員加入について（別紙折込チラシをご覧ください） 他

第466回常議員会ならびに第213回通常議員総会 5/28(火)